

ALEXANDER PIANO RECITAL

アレクサンダー・ コブリン ピアノリサイタル

Program

ベートーヴェン：
ピアノソナタ第12番「葬送」 作品26 変イ長調
Beethoven: Piano Sonata No. 12 "Funeral" op. 26 in A flat major
ショパン：4つのマズルカ 作品24
Chopin: 4 Mazurkas op. 24
ショパン：幻想曲 作品49 へ短調
Chopin: Fantasia op. 49 in F minor
ラフマニノフ：エチュード「音の絵」 作品39
Rachmaninov: Etudes-tableaux op. 39

ヴァン・クライバーン、ブゾーニ国際コンクール覇者
ベートーヴェン・イヤーに捧ぐ

～偉大なるベートーヴェンと、巨匠から影響を受けた作曲家たち～

2020

10.6

火

19:00開演/18:30開場

銀座・ヤマハホール

東京都中央区銀座7-9-14 ヤマハ銀座店7F ☎03-3572-3139

19:00 (18:30 doors open) Tuesday, October 6th, 2020
YAMAHA Hall

2020年5月1日(金) 一般発売開始

全席指定：一般5000円 学生3000円

*曲目は変更になることもございます。予めご了承下さい。*未就学児のご入場はご遠慮下さい。

チケット取扱先 ■チケットぴあ t.pia.jp ☎0570-02-9999 (Pコード182-597)

■イープラス eplus.jp ■カンフェティ confetti-web.com ☎0120-240-540

主催・お問合せ オーパス・ワン ▶<http://opus-one.jp> ▶info@opus-one.jp ☎03-5577-2072

共催 ヤマハホール 後援 一般社団法人 全日本ピアノ指導者協会(ピティナ)

ALEXANDER KOBRIN PIANO RECITAL

ヤング・マエストロ、A.コブリンのヴィルトゥオージティ

「ベートーヴェンが後の作曲家に多大な影響を与え、ピアノ作品を芸術の高みに到達させたことは疑いようありません。「ワルトシュタイン」、「熱情」などのソナタにみられる豊かな色彩感や力強いヴィルトゥオージティなど、ピアノという楽器の持つ可能性を大きく花開かせました。

ショパンが自分の作品以外で公の場で演奏したのは、ベートーヴェンの「葬送ソナタ」だけだったそうです。ショパン自らも「葬送ソナタ」を作曲したのは、ベートーヴェンからインスピレーションを受けたのでしょうか。

ショパンもまた、後の作曲家や名演奏家に大きな影響を与えました。リストの後継とも言われるラフマニノフもその一人です。彼の有名な「ショパンの主題による変奏曲」は、ショパンの前奏曲ハ短調をテーマとしています。また、このハ短調という調性は、ベートーヴェンにとっては特別な意味を持っていたと考えられています。

本日、これら関わりの深い音楽界の巨匠3人の作品をお届けできますことを大変光栄に思います。

アレクサンダー・コ布林

■ アレクサンダー・コ布林 (ピアノ) Alexander Kobrin, piano

1980年モスクワ生まれ。グネーシン音楽学校、モスクワ音楽院にてタチアナ・ゼリクマン、レフ・ナウモフなどに師事。

2005年第12回ヴァン・クライバーン国際ピアノコンクール優勝、ブゾーニ国際ピアノコンクール優勝、浜松国際ピアノコンクール最高位、スコットランド国際ピアノコンクール優勝など、多くの国際コンクールで受賞多数。

ニューヨーク・フィル、東響、ロシア・ナショナル管、ペオグラード・フィル、イギリス室内管、ミラノ・ジュゼッペ・ヴェルディ響、スイス・ロマンダ管、モスクワ・フィル、ロイヤル・リヴァプール・フィル、ダラス響、ベルリン響、シカゴ・シンフォニエッタ、スウェーデン放送響、パーミンガム市響、ワルシャワ国立フィル、BBC響等と共演。

共演指揮者は、プレトニョフ、ユロフスキ、エルダー、シナイスキー、コンロン、フロール、

ラザレフ、ワシリー・ベトレンコ、バシュメットなど多数にのぼる。

ベース・ホールでのクライバーン・シリーズや、ラヴィニア音楽祭、ベートーヴェン・イースター音楽祭、ブゾーニ音楽祭などに出演ほか、日本、中国、台湾でもツアーを行う。

教育にも力を注ぎ、グネーシン音楽学校、コロバス州立大学シュオブ音楽学校、ニューヨーク大学スタインハート校を経て、2017年7月よりイーストマン音楽学校にて教鞭をとる。ヨーロッパ、アジア各地でマスタークラスも開催、日本、中国、台湾の国際ピアノシリーズや音楽学校でレッスンをしている。ブゾーニ国際ピアノコンクールなど、多くの国際コンクールの審査員も務める。

レコーディングは、ハルモニア・ムンディ、クォーツ (Quartz)、セントー (Centaur) からリリース。

美 が 響 く 力 。

 **YAMAHA**
Make Waves

超え続けることが、在り続けること。

CFX